



OIDUS出版

## 第一章 一通の手紙



オイダス・ケイ(Oidus・Kei)

千葉県生まれ。デビュー作「六つの手紙」  
で本格的に小説の執筆を始める。

OIDUS 出版

# 夢

オイダス・ケイ

< ODS00001 >

## 「夢」～終わりの無いもの～

1・人生はやがて始まり、やがて終わる。人生とは夢を探すのに他ならない。夢を実現した後に残るのは空しさだけだ。そして人生は終わる。夢は達成しえない物にこそ価値があるのだ。

## 2・例えば学問に当てはめてみよう。～目的の巻～

学問とは何か？それは目的だ。学問にはロマンが必要か？あるいは高度な議論は必要か？いずれにせよ、これらだけでは学問は語れない。夢は学問の原動力だ。そして目的だ。目的があつて初めて学問は意味をなす。目的の無い学問は学問でない。

3・ではなぜ夢が必要か？それは、始まりの終わりは終わりの始まりであるためだ。夢は原動力である。目的の先に何があるだろうか？目的に終わりはあるのだろうか？それは結局、始まりに通じる。始まっては終わり、そして始まる。輪になった目的がうずめいている。夢が終わればそれは終わる。

夢は人生だ！

---

---

2004年3月20日 初版発行

著者 オイダス・ケイ

発行人 オイダス・ケイ

発行所 オイダス出版

<http://www.oidus.com/oidus-print/>

---

---